

そんなに思いつめないで

—— 非行・校内暴力・男女交際・性など
家庭教育について考える ——

生徒指導

相談

私は小学校の女教師です。学生時代から教師生活に魅力を感じて小学校の教師になり、今年で4年目になります。しかし、私は教師を続ける自信がなくなってしまいました。

3月まで私は4年生の担任をしました。A君1人に完全

にふりまわされてしまいました。A君は頭のよい子で、テストも満点ですし、スポーツも万能で、何をやっても上手です。そしてクラスの子たちにも人気があります。大学出のサラリーマンの父親と教育熱心な母親との3人家族で、家庭的にも全く問題はありません。A君は私の指示にことごとく反抗します。理科の演習実験のとき、

私の手ちがい操作に気づくと大きな声ではやしたてて私をバカにします。授業にあきれれば勝手に席を離れて廊下に出たりします。勉強のできるA君のそのような行為をまねる生徒もいて、授業にならないときもあります。放課後、A君1人を教室に残して話し合いによる説得を試みましたが失敗でした。家庭では両親の言うことをよく聞き、問題になることは全くないということです。いろいろ先輩にも相談しましたが、よい方法が見つからず、困っています。

答え

近年、A君のようなタイプの児童・生徒がふえています。両親が社会的に立派な立場でご活躍されている恵まれたご家庭に育ったお子さんに多いようです。

非行に走ったり、極端な粗暴行為をすることはありませんが、自己顕

示の気持ちが強くて、自分の短所を見抜かれる前に相手の欠点を突きます。学校の教師にも対等の言葉を浴びせて平然としています。細かく観察しますと、常に力関係を鋭く読みとって、自分に不利とおもわれる相手には挑戦はしません。このような生徒に話し合いは通じません。学校でこうした生徒を上手に取り扱う教師の指導を注意深く見てごらん下さい。

教えるべきことは、毅然として譲らず、ほめるときには率直にほめるという筋の通った指導をしています。あなたも勇気をもって一歩前に踏み込んで授業をしてください。

また、実験中の手ちがいは絶対にあつてはならないことです。準備を万全にして、生徒が心服するような授業展開を試みてみてください。

逃げ腰になったら問題はいつまでも收拾できません。まずは是非々の教師の態度を貫くことが、この子への教育を可能にします。

静岡県教育委員会教育相談センター 監修 第一法規出版株式会社発行

●そんなに思いつめないで
「ハロー電話」ともしび」相談事例より

相談室をご利用ください

2月の各相談室の開設日は次のとおりです。
お気軽にご利用ください。



相談室	相談日	場所	時間	備考
健康相談	2月10日(火) 2月24日(火)	上 堺 会 館 文 化 会 館	午後1時30分 ～午後3時	40歳以上の方は健康手帳をご持参ください
教育相談	2月3・10・17・24日	中央公民館	午後1時30分 ～午後4時30分	当日は、電話でも相談に応じます(内線69)
心配ごと相談	2月3・10・17・24日	中央公民館	午後1時30分 ～午後4時	
人権相談	2月3・17日	中央公民館	午後1時 ～午後4時	